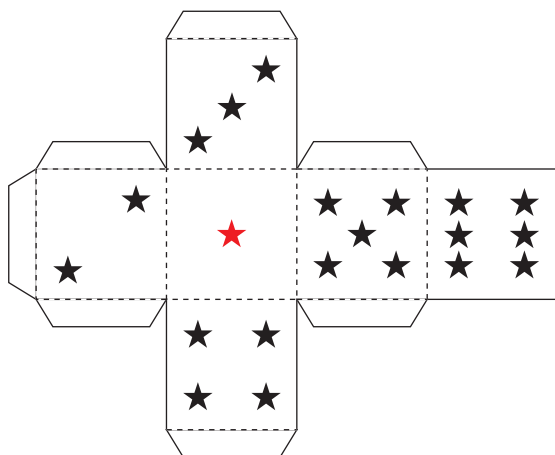


特集 どうなる!? 英国のEU離脱

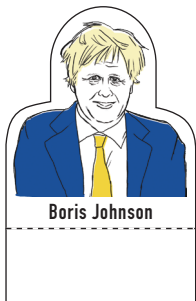
# BREXITすごろく用 サイコロ&コマ



切り取って、  
組み立てて遊ぼう!

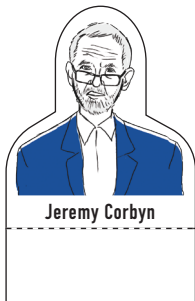
キリトリ \_\_\_\_\_  
山折り - - - - -

ボリス・ジョンソン  
首相



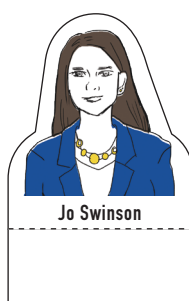
Boris Johnson

ジェレミー・コービン  
労働党党首



Jeremy Corbyn

ジョー・スウィンソン  
自由民主党党首



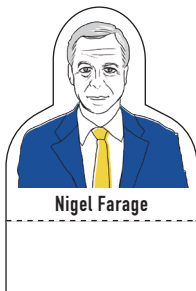
Jo Swinson

ジョン・バーコウ  
下院議長



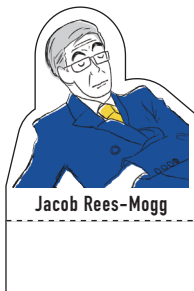
John Bercow

ナイジェル・ファラージ  
離脱党党首



Nigel Farage

ジェイコブ・リースモグ  
保守党議員



Jacob Rees-Mogg

英女王  
エリザベス 2世



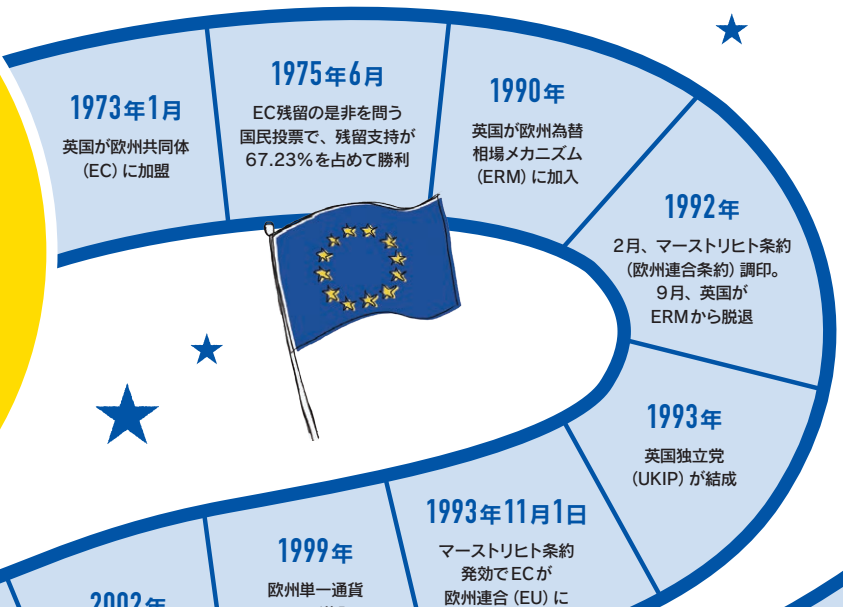
Queen Elizabeth II

なかなか上がれない...

# BREXIT すごろく

英国がEUの前身となるECに加盟したのは46年前。  
EUの単一通貨ユーロを導入せず、国境検査を必要としない  
シェンゲン協定にも加入しない独立独歩の道を行ってきた英国は、  
果たして「離脱」という「上がり」に到達できるだろうか。

START! 



2005年

フランスとオランダが  
欧州憲法の批准を拒否

2004年

東欧を中心とする  
10カ国がEU加盟。  
10月、欧州憲法調印

2002年

ユーロ紙幣・硬貨の  
流通開始

1999年

欧州単一通貨  
ユーロ導入。  
英国はポンドを維持

1993年11月1日

マーストリヒト条約  
発効でECが  
欧州連合 (EU) に

2015年5月

下院総選挙で、  
保守党が単独過半数を  
獲得

2014年5月

欧州議会選挙で、  
UKIPが英国に  
割り当てられた議席内の  
第1党に

2013年1月23日

2年後の総選挙で保守党の単独過半数獲得を狙う  
キャメロン首相は、保守党が勝利したら、17年  
末までにEU離脱の是非を問う国民投票を行うと公約。  
東欧からの移民増加、07~08年の世界金融  
危機による負の影響、11年のユーロ危機を救うた  
ための財政支出などの結果、一部の英国国民や議員  
に反EU感情が高まっていた

党のことだけを考えた安易な決定が不評で  
振り出しへ戻る

2019年1月29日

下院がEUとの  
再交渉を目指すメイ首相  
の方針を支持  
EUは拒否

2019年3月12日

英政府とEUが取りまとめた新たな離脱合意  
案を下院が否決。この合意案は、北アイルラン  
ドの国境問題を解決する「バックストップ」が一  
時的なものであることを入れた点で「新たな」離  
脱案とされた。

下院による否決で  
1つ戻る

2019年3月21日

EUがメイ首相の延期要請を受けて、3度目の離  
脱協定が議会承認されれば5月22日 (23日~26  
日の欧州議会選挙の前)、そうでない場合は4月12  
日まで離脱期限を延長すると発表

延長でほっと一息して  
1回休む

2019年3月14日

下院が3月29日の  
離脱期限を延期する  
政府の動議を可決

2019年3月13日

下院が「合意なき離脱」の  
回避を求める  
議案を可決

離脱の  
10月19  
日は、自  
ができて  
EUに要  
前倒し

2019年4月10日

EU首脳会議で最長  
10月31日までの  
離脱期限の延期を承認



2019年7月24日

ジョンソン元外相が保守党党首及び首相に就  
任。党首選の投票では常に1位となり、ジェレミー・  
ハント外相との決選投票では9万2153票を獲得。  
ハントは4万6656票。初演説では10月31日ま  
でに断固として離脱を実現させると公約。  
翌日に初閣議

全ての法案見直しで  
振り出しに戻る

2019年8月28日

政府が9月上旬から  
10月中旬までの議会の  
閉会を発表

2019年9月3日

夏休みがあげ  
議会始まる

2019年  
5月23~26日

欧州議会選挙、  
英国から73人が当選

2019年6月7日

メイ首相、  
党首を辞任





2016年6月23日

EU離脱の是非を問う国民投票が行われ、離脱支持が51.9% (1741万742票)、残留支持が48.1% (1614万1241票)となり、僅差で離脱派が勝利した。残留キャンペーンを主導したキャメロン首相が、同24日に辞任を表明

頭を冷やすために  
3回休む

2016年2月20日

キャメロン首相が  
国民投票の  
実施を表明

2016年7月13日

テリーザ・メイ内相が  
保守党党首・首相に就任

2017年3月29日

メイ首相がEU条約  
(リスボン条約) 第50条を  
発動し、EUに離脱を  
正式通知

2017年6月8日

総選挙を前倒して  
実施し、保守党は  
過半数割れに

2017年6月19日

EUと離脱交渉を開始

2017年12月8日

メイ首相と欧州委員会のユンケル委員長が離脱条件で基本合意したと発表。「北アイルランドとアイルランド共和国の間に物理的な国境は設けない」、「英国在住のEU市民の権利を保障」、「未払い分担保を支払う」など。同15日、貿易協議を含む「第2段階」の交渉に進むことをEUが首脳会議で決定

とりあえず話が進んだので  
1つ進む

2018年11月25日

英政府とEUが離脱協定案と政治宣言案に合意。協定案では「北アイルランドとアイルランド共和国の国境に関税を設けない」、「移行期間中に通関問題が解決しない場合、英国は関税同盟に事実上残留」、「未払い分担保の支払い」、「EU市民に対する権利保障」など。政治宣言案では英国とEUの協力を旨とする

一応合意したので  
2つ進む

2018年  
12月10日

メイ首相が合意案の下院  
採決の延期を表明

2019年1月15日

下院が合意案を  
大差で否決

2019年1月16日

下院が内閣不信任  
決議案を否決



2018年3月19日

2020年12月末までの  
「移行期間」導入で  
暫定合意

2018年7月6日

首相の別荘「チェッカーズ」に集まった閣僚らは、離脱後もEUとの貿易や人の移動などについてEU規則との協調継続を受け入れる提案について合意する(「チェッカーズ合意」)。同8日、親EU過ぎるという理由からデービッド・デービス離脱相が辞任。9日、ジョンソン外相も辞任。12日、政府は離脱白書を発表

白書を発表して疲れたので  
1回休む

2019年9月4日

3カ月間の再々延期を求める法案を可決。9日までに、首相がEUとの離脱協定、ある合意なき離脱について下院で承認を得ることなかった場合、来年1月31日までの延長を要請することを義務化。首相による総選挙法案は否決

法案可決で喜び  
3つ進む

2019年9月9日

女王が「離脱延期法案を  
裁可(立法化)、下院が  
総選挙前倒し法案を再度否決

2019年9月10日

政府が議会を閉会

2019年9月24日

最高裁が、議会閉会に  
ついての首相の  
エリザベス女王への  
助言は違法であったと  
結論付ける。

2019年10月2日

ジョンソン首相が離脱最終案を提示。バックストップ案の代わりに、「北アイルランドは離脱後も農産品や工業製品の規格などでEUの規制に従う」、「規制適用の判断は北アイルランド議会が担う」、「関税ルールは、関税同盟を抜けた上で、北アイルランドを含む英国として統一」、「税関検査は国境周辺を避ける」など

問題をほらむ最終案に頭を抱えて  
2回休む

2019年9月25日

最高裁の判決により  
議会が再開

2019年10月  
8日~10日、14日

議会閉会。14日に  
エリザベス女王による  
施政方針演説

2019年10月  
17~18日

EU首脳会議

2019年10月19日

離脱延期法が発動。  
下院の承認が取れない場合、  
ジョンソン首相は  
EUに延長を要請する?

2019年10月31日  
英国のEU離脱予定日

GOAL...??

